

本事業のコンセプト

みんなの夢を紡ぎ、未来を織りなす「八王子ミライテラス・プロジェクト」

・繭から糸を紡ぐように、市民の夢を集め、学びや交流を通してともに織りなし、八王子の未来を美しく彩ります。ここから生まれた新たな文化を、100年先の未来へつなげます。また、目標を達成するため、拠点全体の連携の核となる「SPOT HACHIOJI」を設置し、「ミライテラス・コーディネーター」が、市民同士の出会いや学び、チャレンジを応援し、市民力・地域力を育てます。

設計・建設業務に関する提案

・玄関口となるプロムナードでは、キッチンカーの出店などを計画し、花に彩られた賑わいのある空間を創出します。憩いライブラリは、360度全方位が公園に開けた明るく開放的な空間の中で「学びあい」が紡がれる施設とし、歴史・郷土ミュージアムは、国宝等の展示にも対応した公開承認施設として整備します。各機能をシームレスにつなぐ交流スペースは、人と人、人と情報が出会い、活動が生まれる賑わいの場として、施設全体を盛り上げます。みんなの公園は、本市の風土を感じるシンボル空間にするとともに、建物の展示と連動して桑都物語を伝え、敷地全体を本市の自然環境を伝えるエコミュージアムとします。大屋根広場と一体的に配置する活動展示室は、伝統芸能のほか、市民活動発表の場など、大規模イベントにも対応した計画とします。

開館準備・維持管理運営業務に関する提案

・開館前には、市民が主体的に拠点づくりに関わる機会を設け、開館に向けた機運を醸成します。開館後はひとりでも家族とでも、市民が気軽に利用できるサードプレイスとして、アート・フード・音楽・ものづくりなど利用者が日常的に参加できる多様なイベントを開催し、活動と交流の賑わいを生み出します。特に20～30代の子育て層を意識したプログラムを積極的に行い、新たなライフスタイルの創出につなげます。

任意事業に関する提案

・任意事業のひとつとして、マルベリーフェスタと称し、桑をテーマに企画展、ワークショップ、ミュージックライブ等、多様なプログラムを提供する一大イベントを開催します。また、公園と一体化した空間で来場者がくつろげるレストランを誘致するほか、ネーミングライツやオーナー制度の導入により事業費の縮減に貢献します。

環境に関する提案

・空調や照明など、費用対効果に優れた省エネ技術を導入し、ZEB Ready(※1)を実現するとともに、貯留浸透型のグリーンインフラを導入するなど、環境面でも公共のモデルとなることを目指します。

防災に関する提案

・7,000人程度が一時避難可能な広域避難場所とし、災害から3日間程度は1,000人程度が滞在可能な一時滞在施設とします。また、防災イベントを開催し、地域コミュニティの核として防災力を高めます。

※1 ZEB Ready とは高断熱化・日射遮蔽等の技術や設備機器の高効率化等の技術を用い、50%以上の一次エネルギー消費量を削減するもの。